

今、ママさんや地域の人に関わる多様な子育て支援や、思いをカタチにする女性のチャレンジ支援の輪が広がっています。各市町には、子育て中の親子が気軽に集い互いに交流し、子育ての不安・悩みを相談できる「地域子育て拠点」や、遊びを通じて子どもの発達を支援する「児童館」などがありますが、さらに今、ママさんや地域の人に関わる多様な支援が広がっています。例えば、長浜の「子育て応援カフェLOCO」さんは、“ママのあったらいいな！”を形にした親子に優しいママ目線で作られた安心できる親子の居場所です。地元の食材を使ったランチや離乳食のメニューも用意されています。親子で遊ぶイベント、子育てに関する情報提供・相談などのほか、チャレンジしたいママの第一歩を応援する教室なども開催されています。

また、思いをカタチにするマルシェなど女性の起業を応援する取組も広がっています。マルシェは、パン作りやハンドメイド小物など自分の得意なこと、やりたいことに価値付けをして、起業につなげていくものですが、先日伺ったファブリカ村の“やっなぎマルシェ”は、まるで夜市のように人が集い、地域のモノや人をつなぎ交流が生まれていく場のようでもありました。

県立男女共同参画センターでは、このような女性のチャレンジを応援するため『8の日サロン』や『8の日マルシェ』を開催し、ノウハウを学び、実際に出店もしながら情報交換やネットワークづくりを進めています。このほか、子育て支援など多様な情報を集約しているポータルサイト「ハグナビしが」も開設されています。<https://www.hugnavi.net> 男女が共に個性と能力を発揮し活躍できるよう、滋賀で安心して子どもを生み育てることができるよう、ともに考え、つながり、コラボレーションし、発信する中で、新たな力につながるのではないかと考えています。



使用済み切手を集めています

今世界では、一日に800人以上の女性が妊娠や出産が原因で命を落としています。集められた切手は換金され、支援活動費に充てられます。



収集箱は事務局に置いています。皆様のご協力をお願いします。



I YOU 淡海

いつでもどなたでもご入会いただけます！！
私もあなたも家庭で、職場で生き生き輝く人に！

- | | |
|---------------|---------|
| 1) 入会金 | 1,000 円 |
| 2) 年会費 個人 | 3,000 円 |
| 団体 | 3,000 円 |
| 3) 賛助会員(年) 一口 | 2,000 円 |

(発行元)

滋賀県近江八幡市鷹飼町 105 - 2
特定非営利活動法人
男女共同参画をすすめる会. I YOU 淡海
事務局 Tel. Fax 0748-37-8615



「出来ることからはじめよう、男女（とも）に築く愛のまち」

＜～愛荘町長を訪ねて～＞

Q) 愛荘町の男女共同参画の取組みについて

A) 平成18年2月の旧愛知川町と旧秦荘町との合併以降、男女共同参画は人権問題と位置づけ人権対策課で対応してきました。しかしなかなか進まないことから平成20年4月より男女共同参画社会の実現を役場横断行政のひとつに位置づけ、現在の総合政策課で担当しています。町民の意識調査の結果まだまだ固定観念が強いことから基本理念を「できることからはじめよう、男女（とも）に築く愛のまち」を掲げ、あらゆる分野において男女が平等に参画できる素地づくりや女性の悩みカウンセリングに力を入れています。



インタビュー風景
宇野一雄町長

Q) 「健やか愛ポイント」制度って？

A) 町民が健診や食育教室・ウォーキングイベント・介護予防教室への参加で得たポイントを記念品（町民プール利用券、観光物産施設湖東三山館あいしょうでの買い物券）と交換できる制度です。女性の発案から生まれた制度で、健診の呼びかけとともに町民の健康づくりに、はたまたボランティア活動の推進に力を注いでいます。

Q) 地域おこし協力隊員「麻の応援団」に

A) 選ばれたのは、女性二人！服飾専門学校卒業生で企業家・もう一人はスウェーデンの専門学校で伝統織物を学び手織職人の資格を有する人です。近江上布伝統産業会館を拠点に麻織物の普及活動や、商品開発に関わる仕事をしています。二人の地域おこしへの意気込みを大いに期待しています。

Q) 子育て支援について

A) “子育てにやさしい町愛荘”をめざしています。今年から保育園を増設し、その横に子育て支援センターを併設しました。民間のオーバーフォローを公立が支援しているお陰で待機児童は「0」ゼロです。

Q) 女性に期待すること

A) 女性の発言は男性の考え方とは異なった信憑性のある意見が多いように思います。それゆえ、考えつかないような解決方法を見出す方もおり、女性が入ることによって物事がうまく進行することがあります。今後も、堂々と意見を述べ個性や能力をフルに発揮していただくことを期待します。

Q) 女性管理職員への登用について

A) 平成28年4月1日現在
全職員数 190名 内女性 88名 46.3%
管理職員数 54名 内女性 14名 26.0%
部長・主監 2名
課長・参事 8名
課長補佐級 4名

役場内の女性登用は一時期40%に達したこともありますが、小さな町では長続きしません。

女性はまだまだ育てられていないと感じます。女性の柔らかさと粘り強さで指導力を多くに発揮していただきたいと思っています。

加ースアップ!この企業



社会の中に未来の兆しを見つける Discover!HIYOSHI
「はかる・みる・まもる」の視点から暮らしをまもる。

第一回滋賀県女性活躍推進二つ星企業に選ばれている、近江八幡市北之庄町に本社を置く(株)日吉にお邪魔しました。(株)日吉は、60年以上の歴史とノウハウ、80以上の事業許認可、2000あまりの有資格者を保有し、信頼と実績に裏付けられた環境トータルサポート企業として、あらゆる環境問題をワンストップで対応、解決している会社です。時代が〈衛生〉〈公害〉〈環境〉〈生態〉と遷り変わる中、今後迎える〈共生〉の時代をキーワードに発展を続けておられます。会社周辺を見渡すと広い敷地に多くの特殊車両が目に見え込んできます。薬品販売の為のタンクヤードもありました。建屋の中には、最先端・最新鋭の分析機器が揃う分析検査室が目を見張ります。その他、出先公共機関にて、上下水道の維持管理を行い、24時間365日、水のライフラインを守っておられます。

先ず差し出されたパンフレットには“社会の中に未来の《兆し》を見つける Discover!HIYOSHI”と表されています。経営理念は、「社会立社・技術立社」～会社は社会に貢献しなければ存続できない。またそれを支える技術をもってはじめて社会に貢献できる～まさに、その実践のもとに、快適な人々の暮らしや最適な産業活動を守り続けた日吉があると、総務課長の^{大角浩子さん}にお話を伺いました。更に近江商人の『三方よし』の考えに『次世代よし』を加えた『四方よし』を唱えています。新たなる次代に向けて、次世代の子供達に環境意識を伝える、人材を育てる、働きやすい環境を創造する活動を続けておられます。

この『次世代よし』が女性活躍推進企業の二つ星に選ばれた理由のひとつではないか考えました。それは、男性と女性の賃金格差や労働格差が無く、女性役職登用にも積極的であること。従業員の子育て支援に熱心な企業を国が認定する《※くるみん》取得企業でもあること。また、多様性であることを重んじ在宅勤務を現在2名の女性が利用し、短時間勤務制も5名の女性が活用していることがあげられます。女性力を活用する新たな働き方の創出により、ロールモデルとなる先輩女性社員が居ることで、育児休暇取得も、休暇後の職場復帰も今では100%ですと大角課長は目を輝かせて話されていました。現在の従業員は290名その内女性は81名です。

平成24年7月より開園した認定保育園「さくらっこ保育園」を設立当初から支援し、「保護者が安心して働ける地域社会」「健康的で豊かな時間が確保できる社会」の実現を目指しています。その他、ゴミ問題で大切なのは教育であるという視点から地元の小中学生や先生にゴミ収集体験や環境学習を行い、その思いからパッカー車の車体装飾は子ども達の環境の絵で埋め尽くされ、子どもの環境意識教育を図りながら町を明るく走行しています。また、インターンシップとして毎年20名以上の研修生を国内外問わず受け入れ、特に海外研修生受入は30年に渡り、30カ国、700名にのぼり、今後は厚生労働省認定職業訓練校「日吉塾」の開校と共に人材育成に益々注力されることでしょう。

地域に根付きながら、未来を見据えた《取組み》を感じさせる取材となりました。

《※くるみん》認定

次世代育成支援対策推進法に基づき、従業員の仕事と子育ての両立のための行動計画を策定、実施した企業を厚生労働大臣が認定する。赤ちゃんが包まれる「おくるみ」と「職場ぐるみ・会社ぐるみ」の意味が込められており、税制の優遇などがある。



女性の起業支援と活躍

☆東近江市の女性の起業支援事業 パート2

『女性のための創業塾』終了生の前田美佐恵さんは、平成26年2月 実家の古民家を改造して「くつろぎ茶・幸」をオープン。日本茶インストラクターの資格を生かし、種々のお茶・無農薬の食材を使った日替わりランチを提供している。

口コミで広がり繁盛しているため、講座の仲間たちはアドバイスや励まし等大きな支えになっているとのこと。店内には仲間たちの手作りのお菓子や陶器・革製品等が展示、販売もされている。



東近江市八日市町10-4
定休日：毎週月曜日第三火曜日
時間：午前10時～午後6時



G-NETしが内に設置されている子育て世代を応援する託児室（滋賀県より託児業務運営受託）主に仕事と子育てを両立するために滋賀マザーズジョブステーションご利用時、G-NETしが主催の講座等参加時などの託児をしています。

今年度も様々な年齢の子どもたちが託児室を訪れる中、保育士も沢山の子ども達との出会いを楽しみに日々過ごしています。慣れない環境に戸惑う子、すぐに遊びを見つける子、子ども達の姿は色々ですが遊びの中での気づきや発見を分かち合ったり一緒に遊ぶことの喜びを少しでも感じてくれたりして、この託児室が子どもたちも、そして預けてくださるおうちの方々にとっても安心した場になればいいな～と思いながら環境造りに努めています。現在保育士9名、託児サポーター24名が人数に合わせて保育をしますので安心して預けてくださいね。



平成28年度 IYOU 淡海 託児サポーター養成講座終了

平成28年度は、現在活躍されている託児サポーターの皆さんと、新しい受講生を迎えて下記の日程で開催しました。

- ① 6月29日(水)～保育者の役割～
講師 毛利芳子さん(幼稚園新規採用教員指導員)
- ② 7月1日(木)～不審者の対応～
講師 近江八幡警察署 生活安全課
- ③ 7月8日(金)～乳幼児の事故と対応～
講師 近江八幡消防署 救命救急指導員
- ④ 7月13日(水)～緊急時対応(地震・火事)
講師 近江八幡消防署 防災担当指導員
- ⑤ 7月15日(金)～託児サポーターのお仕事
講師 保育士 吉川 富美代

しがWO・MAN ネット講座

もうひと花!咲かせよう Part4

講師：久保大志氏

メディカルフィットネスセンターヴォーリス インストラクター

8月5日(金) 初級

～眠っている筋力を目覚めさせよう～

8月17日(水) 中級

～正しいスクワットを覚えて筋力をつけよう～

8月31日(水) 上級

～ラダーを使って瞬発力とバランス力を養おう